

Vol.26

まるとみ新聞

newspaper
'12 Oct.

発行所
北九州市若松区本町 1-1-33
丸富産業（若松区役所前）
Tel.093-751-1081

すまい^{de}スマイル
12年10月号

住まいの歴史 HISTORY OF LIFE

日本庭園のルーツ

今回のテーマは「日本庭園」。その圧倒的な様式美と世界観にふれると、日本人ならずとも感動してしまいますよね。今回はその日本庭園のなりたちと歴史を振り返ってみます。

日本庭園の原形は、飛鳥京跡宴池。

日本庭園らしきものが初めて作られたのは飛鳥時代。奈良の明日香村で発掘された「飛鳥京跡宴池（遺構）」がその原形とされています。ただこの当時の庭園はまだ中国や朝鮮の影響が強く残っているようです。奈良時代に入ると「中島

日本庭園は、静かな宇宙だ!!



や「州浜」など日本庭園の特徴とされる造景も現れ、平安時代中期以降は法思想の影響により浄土式庭園と建築が流行しました。京都の平等院や浄瑠璃寺などがその代表例です。

戦国武将の枯山水庭園から庶民の露地へ。

鎌倉時代になると貴族・武士階級の建築は寝殿造りから書院造りに様変わり。それに伴い庭園も建物に隣接した書院造りに変わっていきま

明治に入ると日本庭園は西洋化・個性化へ。

江戸時代には将軍や大名などを中心に、広大な総合庭園が現れます。平安時代の池庭、中世の枯山水石組、露地の要素が統合され、池の周りを巡る大規模な回遊式庭園が出現。池の周囲には茶亭を配し、その道のりで景色を觀賞し、池では舟遊びを楽しみました。代表的な作例は、京都の桂離宮、石川県の兼六園などです。また当時、江戸幕府の奉行として建築、土木、造園を手がけていた小堀遠州は、

それまでの日本庭園に「遠州好み」と呼ばれる斬新なデザインや独特の構成を用い、広く脚光を浴びます。江戸中期には、それまでの作庭法を記した書物が刊行され、作庭技術は進歩する一方で作庭が職業化されていくことになりました。明治時代になると政界や財界の振興有力者を中心に、西洋庭園の新しい造景がもたらされ、伝統的な日本庭園に新しい要素が加わり個性的に変化していきます。山縣有朋が作庭家・小川治兵衛につくらせた無鄰庵や、同じく小川治兵衛の手がけた円山公園などが有名です。



トコロ変われば オランダ

「独房」、借りませんか?

狭い部屋にいても、ネットの世界は、広大ですね。

誰も好き好んで刑務所に入りたいなんて思う人はいないとは思いますが、今回は「快適に暮らせる刑務所」の紹介です。その素敵な刑務所が

あるのは、オランダ北部のフリースラン

ド州都レーワールデン。1580年に重罪人を収容する刑務所として建てられ、以来2007年まで現役

の刑務所として使用されていた。その外観は積み木でできたお城のようなところから、「ブロック

ハウス」と呼ばれていました。そんな建物の美しさや、宿泊所としてのメリットを生かせないかと、建設省と市役所が共同で「レンタル・オフィス」として開発に乗り出したのです。

この、世にも珍しい物件にまず飛びついていたのが、IT関連企業の在宅勤務者たちでした。彼らが気に入ったのは刑務所

なオフィスとして今や人気の理由です。まあ、考えてみると日本のワンルーム・マンションも見方によっては「独房」のような気がしなくもないのですが...



すまいる家族 (はればれ)



日本家屋

～調査その④～

「間取り」

飛雄馬と明子の部屋は2帖でした。

磯野家と星家の間取り

皆さんもよくご存じのTVアニメ「巨人の星」や「サザエさん」の星家と磯野家の住まいを通して日本家屋の間取りの特徴を学んでみましょう。

まずは、星家が住む3Kの住まいから。ここで特徴的なのは、8帖の一徹の部屋です。ここにはテレビ

が置かれ、家族みんなで巨人戦を観戦していました。今でいうところのリビングを兼ねていたんですね。また父・一徹が卓袱台をひっくり返す名物シーンでおなじみの「卓袱台」をこの部屋に置くと、ダイニングに早変わり。さらには布団を

は卓袱台も、布団もどっしりとその場に据えておく家具ではなく、食事や就寝のための道具という位置づけでした。

一方、磯野家の住まいはどうでしょう。「茶の間」「台所」「客間」「波平とフネの部屋」「サザエとマスオとタラオの部屋」「カツオとワカメの部屋」の4LDK。さすがに星家と比べるとリッチな間取りですね。この間取りの特徴は、部屋と部屋がふすまで仕切られているだけなので、必要に

じて空間の大きさを自在に変えられることです。また部屋が連続していることで、ふすまを開けておく、と奥行きが出るため、実際の部屋の大きさよりも広々と感じられます。もうひとつのメリットは、どの部屋も外に面している、どの部屋からも風や光を取り込むことができることです。ひよっとして、磯野家の明るさはそんな爽やかで光りあふれる住まいによって育まれたのかも知れませんね。

スキルアップ 稽古道

「リンパドレナージュ」

癒し系のハンドパワーです!!

リンパドレナージュ。聞き慣れない言葉ですが、リンパマッサージのことです。リンパ液の流れを活性化して人の身体にとって必要な異物や老廃物を集め、排出するマッサージです。円を描くように

弱いつ力を加えながらリンパ液を送り出し、徐々に圧を抜いていくことをリズムカルに繰り返します。リンパドレナージュの手技はたくさんあり腕や足、鎖骨部、あごの裏など、行う部位によって使い分け

ます。正しい方法を覚えれば自分で行うことも可能ですので、自分に必要な手技を見つけ、ダイエット、デトックス、アンチエイジングに、活用し、身体の内側から健康とキレイを手に入れましょう。